

健康スコアリングレポートについて

日本健康会議、厚生労働省、経済産業省が連携し、健康保険組合の加入者の健康状態や医療費、疾病予防・健康づくりへの取り組みについて、2015年度から2017年度の実績に基づき全国平均や業態平均と比較したデータを見える化した「2019年度版健康スコアリングレポート」が厚生労働省から送付されましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 経営者宛要請文（別添1）

2 健康スコアリングレポート本紙（別添2）

特定健診・特定保健指導、健康状況などが記載されています。適正な生活習慣を有する者の割合は下位に属しており、特に昨年同様、睡眠習慣リスクが高くなっています。

3 参考資料（別添3）

健康スコアリングレポートの参考資料として被保険者・被扶養者別、男女別、年代別等のデータを掲載したものです。

4 活用ガイドライン（別添4）

健康スコアリングレポートの見方や活用方法を掲載したものです。

5 変更点

	項目	変更内容	
		2019	2018
①経年変化の追加	「特定健診・特定保健指導」 「健康状況」、生活習慣」	過去3年分	単年
	「医療費」	過去5年分	過去3年分
②評価区分の見直し	各種指標	5段階	3段階
③目標の設定	「特定健診・特定保健指導」 「生活習慣」	目指すべき取組成果 の目標値等の記載	—